

# 3. JICAプロジェクトへの協力



スリランカ国「ジャフナ大学農学部による乾燥地域農業の教育・研究能力向上プロジェクト」



The Project for Research and Education Capacity Improvement in Dry Zone Agriculture at University of Jaffna

## PRECIDA-UOJ

Project for Research & Education Capacity Improvement in Dry Zone Agriculture at University of Jaffna

### 概要

- 目標 : ジャフナ大学農学部での実践志向型の教育・研究基盤を強化
- 期間 : 5年間 (2022年6月 - 2027年6月)
- 対象地域 : ジャフナ大学農学部及び北部州
- ターゲットグループ : ジャフナ大学農学部の教職員

ジャフナ大学農学部は6学科39人の教員より構成、2016～2021年にJICAにより無償資金協力事業を実施、研究研修棟の建設、圃場の整備、ソフトコンポーネント(東京農大)を支援。今回の技術協力プロジェクトでは計画フェーズでの調査を経て、研究・教育・アウトリーチ(社会連携)・学部運営について協力。国内支援委員会をJISNASがバックアップ。



短期専門家の離任と運営調査団の訪問

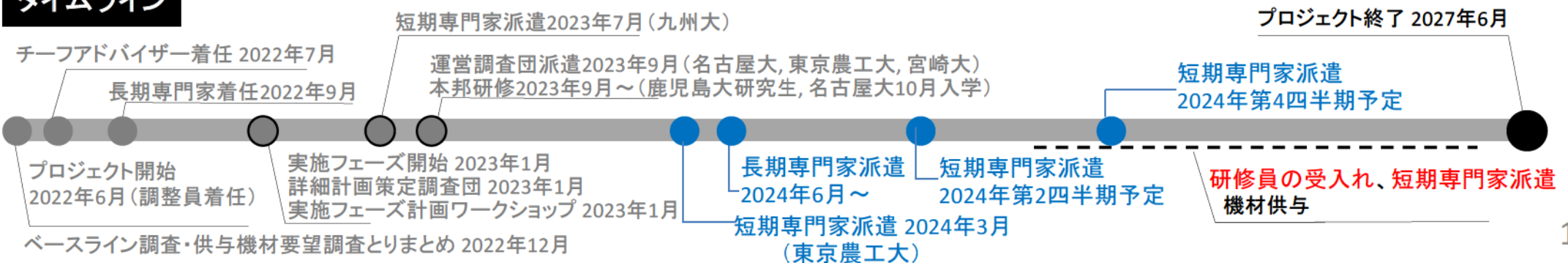
### 進捗

- 短期専門家の派遣: 2023年7月～
- 2024年3月
- 運営調査団派遣: 2023年9月

9月22日に乾燥地農業の国際会議(ICDA: International Conference on Dry Zone Agriculture)の開催を支援、調査団員がチェアをつとめ、日本や国際的な農業研究にかかる最新の情報を共有。



### タイムライン





## スリランカ勉強会の実施

JISNAS国際協力分科会では、一昨年度より「スリランカ農業研究会」を立ち上げ、スリランカ北部州の状況やプロジェクトの進捗について、定期的に勉強会を開催し、情報共有し理解を深めている。2023年度は、第3回を7月に、第4回を1月に開催。2024年度は、6月に第5回の実施を予定している。

### 第4回(2024年1月16日):

現在、JICA技術協カプロジェクトの総括としてご活躍されている専門家の前田康之氏より、スリランカ北部の酪農環境やJICAプロジェクトについてご紹介いただき、参加者との情報共有を行った。

### 第5回(2024年6月26日予定):

JICA技術協カプロジェクトが展開中のジャフナ大学農学部  
の先生方にシリーズで農学研究をご紹介いただく予定。

日時: 2024年6月26日(水) 16:30-18:00(日本時間)

講演者: ジャフナ大学の先生方(2名予定)

JISNAS国際協力分科会 スリランカ農業研究会 第4回勉強会

### JICA技術協カ: スリランカ北部州 酪農開発プロジェクトの活動紹介

講演者: 前田 康之/

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル  
地球環境・農業開発部

スリランカ北部州は酪農畜産が期待される地域です。  
現在上記プロジェクトの総括として活躍中の前田専  
門家より、スリランカ北部の酪農環境やJICAプロ  
ジェクトについてご紹介いただきます。

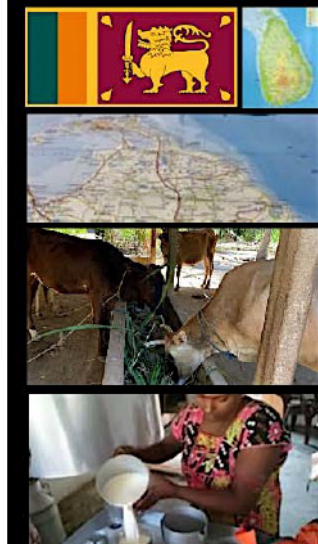
日 時: 2024年1月16日(火)  
15:00 - 16:00

講演はZoomによるオンラインとなります。ご参加を希望される方は下記フォーム  
から申し込んで下さい。申込期日は2024年1月15日(月)です。  
勉強会までにご登録いただきましたE-mailへ、参加URLを送付させていただきます。

参加申込フォーム:

<https://forms.gle/UPPicWd6uSCEhUdA>

世話人代表: 多岐 雅博 (宮崎大学農学部)



スリランカ農業研究会はジャフナ大学での  
国際協力をJISNASが支援するにあたり立ち  
上げたオープン勉強会です。どなたでも  
参加できます。